

目標の進捗状況報告書

(2013年度・大学)

担当部局は ☆印の箇所を記入してください。

I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	経営戦略研究科・経営戦略専攻
大項目	5 管理運営と施設支援
中項目	
小項目	5.0.1 管理運営
要素	「教育研究上の目的」の達成のために必要な管理運営事項を審議する教授会及び委員会等を設置し、審議事項を尊重し、教育研究環境を整備していく体制を講じているか。 設置形態及び規模に応じた管理運営の事務組織を整備しているか。 「教育研究上の目的」の達成のために、専任教員の教育研究活動に応じた規模と機能を持った管理運営組織を設けているか。
小項目	5.0.2 施設・設備
要素	教育効果の向上を図る教室、演習室及び実習室等の教育研究施設及び設備等の質的かつ量的な整備をしているか。 専任教員ごとに個別の研究室を用意しているか。 図書、学術雑誌及び視聴覚資料その他の教育研究上必要な資料を系統的に収集しているか。 教育研究組織及び教育課程に応じた施設及び設備を整備し有効に活用しているか。 学生の自主的な学習を促進する学習環境を十分に整備し、学生の利用に供しているか。

II. 目標の進捗状況評価と進捗状況報告(2013.4.30現在の進捗状況報告)

《進捗状況評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。進捗状況評価はA、B、C、Dの4段階とし、2013年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗状況評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. Have a multi-purpose room in Shared Facilities Building where students can have group works and discussions. 全学共用棟内にグループワークやディスカッションが可能な多目的室を設置する。	→Organizing the multi-purpose room. 多目的室の整備状況	B	A	A	A	/
2. Improve the information systems, machines and equipment, libraries among others adapted for learning in English. (英語での教育環境を充実させるために、英語対応の情報設備・機器を整備する。)	→conduct an additional survey, or add to the current student evaluation such items as students satisfaction on the use of IBA library, PC, student assistance, other facilities. (学生の施設利用満足度調査の実施、または現在行われている学生調査に施設利用の満足度の項目を加える。)	D	C	C	B	/
					☆	
2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→	/	/	/	/	/
	→	/	/	/	/	/

《進捗状況》 ☆

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	グループワークやディスカッションが可能なグループディスカッションルームが活用されている。
目標2	2013年8月に予定されている大学のシステムリプレイスでは、履修登録においても英語ページから登録可能とするなど、英語での教育環境の充実を図っている。
備考	